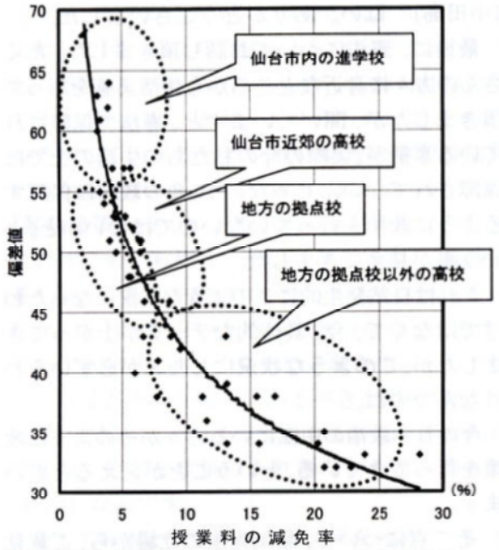
県高支部ニュース

2008.10.21
No22

兵高教組神戸県立支部　神戸市中央区北長狭通５－２－１０　TEL/FAX　078-351-3252
支部ニュース投稿先:県高支部E-mail: ken_koube@yahoo.co.jp　兵高教組ＨＰ:http://www.hyogo-kokyoso.com/

『県立高校授業料免除の割合「二極化」高校間に経済格差。「進学校」低い傾向」

親の所得格差が子どもの教育格差に！



「品川正治さん公開授業in仙台」報告集より

先週に続き全国高校組織懇談会からの報告です。表題『県立高校･･･』は 2008 年 1 月.13 日の『信濃毎日』の表題で長野県のことです。しかし同様な状況は全国的なものでは？

グラフをご覧ください。縦軸が宮城県内の高校の偏差値、横軸が授業料の減免率となっています。仙台市内の進学校と言われる高校は，授業料の減免率が低く，それに対して地方の地域に支えられている高校ほど減免率が高くなっています。宮城県では，全県１学区への動きが計画され，さらに仙台市内への進学校への競争が激しくなり，家庭の経済次第では，一番近い公立高校へ行けず遠方の公立か私立の高校へ行かざるを得ない。なかには，授業料・通学費等が払えず高校進学を断念する状況もと危惧されています。「選択の自由」として学区を拡大させ，同時に「学校の特色化」を作り出して「競争」を煽った結果，家庭の経済次第で学校が決められる、あるいは行けなくなるという結果があらわれてきました。

また，宮城県では過去８年間に授業料滞納で９８人が「停学」処分となり，うち５４人が「退学」となっているという事実がマスコミによって明らかにされました。宮城県でも「そこしか行くところがなかったんだ」という生徒はいるそうで，ただ入った後から非常に希望を持って出ていく生徒もいるとききました。しかしながら，その機会さえ奪われているのです。兵庫県教育委員会が授業料滞納で退学等の措置を採らないことという見識は高く評価できると思います。

「給食費の滞納」が大々的にマスコミに取り上げられ，親もモラルを問う報道がなされました。人々が興味を引くのはモラルの欠けた親でしょうが，払いたいけど払えない親の方が大勢いるのではないでしょうか？「授業料滞納」も同様です。「滞納」を問題とする前に十分な方策を講じたのでしょうか？　減免制度、奨学金制度、生活保護制度･･･誰かが十分な説明をしているのでしょうか？

『「下流」の子は下流？格差世襲･親の学歴と子どもの年収残酷な相関関係』
(週刊ダイヤモンド2008.8.30号)

『ニッポンの子どもの貧困率は先進国でワースト10位･このままでは日本の未来は危ない』
(週刊･東洋経済2008.5.17号)

「お金がないと学校に行けないの？」･･･高学費、教育格差。これらは憲法２６条「その能力により、ひとしく教育を受ける権利を有する」への違憲行為ではないでしょうか？

高校で授業料が有償なのは，ＯＥＣＤ３０カ国のなかで日本、韓国、イタリア、ポルトガルの４カ国だけ。また政府の教育機関への公的支出の対ＧＤＰ比は日本が最低で3.4％(平均５．０％)です。米軍への「思いやり」予算２３００億円とほぼ同額の福祉関連削減予算が昨年度削減されています。米軍兵士の家族と日本国内の人々とどちらへ「思いやり」を？（ＴＭ）

神戸の歴史を歩いてたしかめよう！

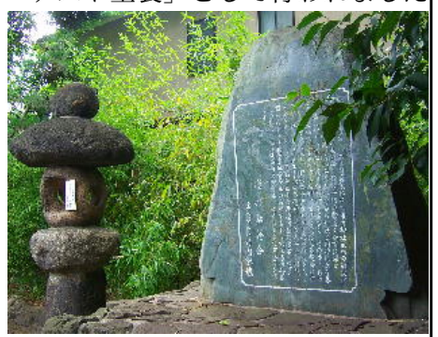
第12回　和田神社(和田宮)

前回の「三石神社」北隣に和田神社（右写真の左側が三石神社）はあります。ここも三菱造船所の拡張にともない移転しました。

イザナギ・イザナミの子である蛭子神が淡路島から初めて上陸した地が和田岬との伝えから，1662(寛文 2)年、領主の尼崎藩主・青山幸利が社殿を造営しました。

元々，兵庫津（湊）の先にあったので，1729(享保 13)年，菱垣廻船問屋が航海の安全を祈願して，石造りの鳥居（右写真）を寄贈しています。鳥居の奥は JR 和田岬駅です。

本殿（上写真）の手前の灯籠と奥の木々には焼夷弾の跡（写真の木の裂け目）が今も多数見ることができます。神戸への空襲は，通算 83 日、128 回ありましたが，このうち 1945 年 2 月 4 日の神戸空襲は，米軍の空襲がそれまでの軍事施設等限定から，焼夷弾による市街地への無差別絨毯爆撃へと方向転換するための「テスト空襲」として行われました（『新修神戸市史』より）。和田神社への焼夷弾攻撃もその一つで，境内にはその慰霊を込めた石碑があります。(TM)



「和田神社」は　兵庫区和田宮通3丁目2-45

「教職員人事評価・育成システム」試行における校長による評価
評価結果の開示　10月21日(火)～11月10日(月)
苦情申し出　　10月22日(水)～11月25日(月)、開示を受けた日から２週間以内の日

『学ぶ権利を取り戻すために』
～ある夜間中学の風景～

2008/10/19、DCI 神戸第３回総会記念行事

劇団こめこめ一家（神戸大学学生サークル）

義務教育を終えることができなかった人々（約１７０万人）のために、全国３５校の「夜間中学（公立中学の分校）」がある。劇は、新しい先生が赴任してきたところから始まる。３人の生徒は中２。在日コリアン１世の８０歳の女性、字が書けないことをひた隠しにしてきてやっとこの学校にたどり着いた日雇い労働者の男性、中国残留孤児の女性。

最初の授業に『走れメロス』を取り上げて失敗した先生が、徐々に生徒との信頼関係を取り戻してきた頃、不登校だった１８歳の少年が見学に来た。彼は小６から不登校になり、中学校にはまったく通っていないのだが、形式的に、卒業証書は受け取っている。

「俺は頭わりぃから学校なんて嫌いだけど、母ちゃんが行けと言うから見に来ただけ」と言いながら、夜間中学の年上の生徒たちの、授業プリントを完成させたいと意気込む質問に自分でわかることを教えていくなかで、深く心を動かされる。

「見に来ただけ」だったはずの彼は、「こういう学校なら一緒に学びたい」と思う。

「んー、なんか学校だけど、学校じゃねぇーみたい。なんか、みんな楽しそうだし、授業だって、好き勝手喋ってるしな。それに、いろんな年の人がいるし。なんか、殺伐としてねーんだよ。学校だったら、宿題だテストだと言われて、勉強がイヤになっちまってさ。せんこーもうるせぇ奴ばっかだし……」

その気になった彼だったが、実は、形式的ではあったとしても中学を卒業しているという事実によって入学を拒否される。そこで再度傷つくのだが、夜間中学の先生たちの説得により、識字学校に通い、やがて定時制高校に入学するまでになる。

「だって……俺は今まで勉強が嫌いだった。すぐに人と比べられて、頭のわりぃ自分が大嫌いだった。でもなんか、ここは違った。短けぇ時間だけど、ここで一緒に勉強してみて、俺実は勉強したかったのかもって思えたんだ。なんか学びてぇ、学ぶっておもしれぇって思えたんだ。」

その後、劇に参加した大学生（神戸大学）たち１０人のフリートークで、自分の学校時代がどうであったか、また、今回の劇についての感想など、語ってもらった。小中高の現場教師には、なかなか聞けないトークだった。

多くの学生が、親の「勉強しろ」という圧力下で、中学校高学年の頃には「イヤイヤながら」勉強していた、と言っているが、何名かは、「成績が良い、というのが自分のアイデンティティーのようで、友人に教えたりするのが関係作りのツールのようにもなっていた」とのこと。また、中には、「人に指示されるままにやって来て、それがイヤだった」とか、「高校で、いざ進学、という時になって、今まで何をやってきたのだろう、と悩んだ。大学になって、ようやく学び直しをしている」とかの発言もあった。　（ＳＮ）

いよいよ今週末（１０月２５日）となりました！

神戸市教育研究集会

in 神戸市勤労会館

記念講演　小牧薫 氏（大江健三郎・岩波書店沖縄戦裁判支援連絡会事務局長）

「沖縄戦の真実から何を学ぶか
ー強制集団死の事実をどう伝えるかー」
１０：３０ ～ １２：００

沖縄戦裁判、2005年8月の提訴から3年余り、31日の大阪高裁で控訴審判決の言い渡しを前にした小牧氏は，支援連絡会の事務局長として3人の弁護士や多くの人々ともに裁判支援活動を展開してきました。

この裁判を通じての体験と沖縄戦研究を基に「明らかになった沖縄戦の真実」と「文科省による教科書検定の実態」がいま語られます。

大阪府立高校教員を経て、大阪大谷大学講師、大阪歴史教育者協議会委員長、「みんなでつくる教育の集い」（全国教研）社会科教育分科会共同研究者。

分科会　１３：００ ～ １６：３０

神戸市内の小学校･中学校･高等学校･障害児学校から，授業実践、生徒指導、進路指導、「高校教育改革」の現状などなど･･･が報告され，日本国憲法に根ざした学校教育等が討議されます。

会場からの発言も自由にでき、教職員の他、父母･地域の方々も参加できます。また組合に入っていなくても参加できる開かれた教育研究集会です。

参加者みんなで課題を共有していきましょう！

開会行事『アンサンブル　エヴォリュエ』の合唱　１０：００～

※本集会は、組合に入ってなくても、教職員でなくても自由に参加できます！（無料）

１０～１１月の予定

１０月２３日（木）	ストップ・ザ応益負担０８兵庫集会	１１：００～	東遊園地
２５日（土）	**神戸市教育研究集会**	１０：００～	勤労会館
２５～２６	近畿ブロック青年教職員学習交流集会 in 奈良		奈良県教育会館
１１月　３日（月）	神戸憲法集会	１３：３０～	勤労会館
１５日（土）	**兵庫県教育研究集会**	１３：３０～	高砂市立伊保小学校/他
１６日（日）	同　上	９：３０～	加古川市立平岡小学校
２９日（土）	神戸市人権問題研究集会	１０：００～	のじぎく会館